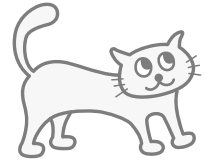


猫の避妊・去勢手術について（お願い）

現在、全国的に猫が飼えなくなり保健所に引き取られる、または遺棄されて保護される猫が後を絶たず、このうち大多数が殺処分されており、南富良野町内においても野良猫が大量に空家や倉庫などに住みつくなど、町民の方より苦情の相談が寄せられている状況です。

そこで、猫の飼い主の皆様へのお願いとして、猫の適正な飼養のため避妊・去勢を勧めていますので、下記のとおり留意されますようお願いいたします。



1 メス猫の避妊手術のメリット

メス猫は生後8ヵ月くらいで子供が産めるようになり、年に2回発情し、妊娠期間は約2ヵ月で、1回の出産で4～8頭の子猫を産みます。

猫は、他の動物に比べて非常に繁殖能力が高く、交尾排卵のため交尾をすると必ず妊娠し、どんどん増えていきます。

メリットとしては、望まない妊娠が避けられ、繁殖に関するストレスから開放され、穏やかに過ごすことができ、性行為による猫白血病や猫エイズ感染症等に感染する機会も少なくなります。

2 オス猫の去勢手術のメリット

尿の臭いが軽減し、スプレー行動もほとんどなくなるため、家の中で快適に暮らすことができます。

メス猫や縄張りを求めて外に出たり、他の猫とのケンカも少なくなり、咬傷や性行為による猫白血病や猫エイズ感染症などや交通事故に遭遇する危険性も少なくなります。

3 猫の室内飼育

猫は外に出さないとストレスがたまると思っている方がいますが、猫は本来、室内の縦方向の運動だけで十分飼育できます。

オス猫は、発情したメス猫のフェロモンに敏感に反応して、興奮して外出したいという自然の欲求ができます。

そのために、繁殖をさせる目的がない場合は、メスは最初の発情前、オスは生後1年以内の適切な時期に行うのが効果的とされています。ただし、この時期を過ぎてからでも手術はできますので、今からでも遅くはありませんので、詳細は最寄りの動物病院にお問い合わせください。

4 野良猫の餌やり

野良猫に餌をやるという優しい気持ちも、結果的に不幸な猫を増やしているのが現実であり、地域住民からも猫を迷惑と感じる方が増えますので、絶対に餌やりはやめましょう。

～問い合わせ先 建設課 環境衛生係 ☎ 52 2179 ～

町附属機関委員を公募します

南富良野町では、行政を進めるうえでより多くの町民の皆さんに参加していただき、意見を反映していくため、各種附属機関の委員を公募しています。

本年11月30日に任期満了を迎える次の委員を募集しますので、ぜひご応募ください。

南富良野町体育指導委員

委員の任務 定数10名の委員で構成し、町の体育およびレクリエーションの振興を図るため、教育委員会・公民館・その他各種団体の行事で企画運営、実技指導を行います。

任期 平成22年12月1日から平成26年11月30日までの4年間

応募条件 応募日現在、町内に居住する満20歳以上の方の中から2名の委員を公募します。

委員の報酬 町の条例により、日額報酬および費用弁償を支払います。

応募方法 10月29日(金)までに申込書に必要事項をお書きのうえ、企画課広報統計係または巡回窓口車「やまびこ号」にお届けください（郵送の場合は当日消印有効）。

申込書の請求先 企画課広報統計係または巡回窓口車「やまびこ号」にご請求ください。

委員の決定 11月末までに委員を決定し、応募者に通知します。応募多数の場合は、選考させていただきますので、あらかじめご了承ください。

応募・問い合わせ先

〒079 2402 南富良野町字幾寅 企画課広報統計係 ☎ 52 2115

